

施策マネジメントシート(2019年度の振り返り、総括)

作成日 2020 年 6 月 19 日

基本目標	IV	豊かな心と文化を育むまち	主管課	名称	学校教育課
				課長	高橋 康之
施策	20	学校教育の充実	関係課		

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図
				1	教育水準の向上	町内の児童生徒
町内の児童生徒	豊かな心と高い知性、健康な身体をもとに活力ある人間に育つ。	基本事業	2	教育環境の整備	町内の児童生徒	適切な教育環境で教育が受けられる。
			3			
			4			

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化の動向を踏まえ、学校の適正規模を考慮した配置を進めるとともに、地域に根ざした特色ある教育を推進します。 ・学校と家庭、地域との連携により、通学における児童生徒の安全性の向上に努めます。 ・学力や体力の向上を図るとともに、不登校や問題行動、特別な支援を必要とする子どもたちへの取り組みを強化します。
---------	--

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
				A	学力テストの結果(児童/生徒)	%	実績値	82.3/81.3	80.1/80.5	78.8/81.6
B	体力テストの結果(児童/生徒)	ポイント	実績値	50.9/50.8	50.6/49.0	50.4/48.4	54.5/50.4			
			目標値		50.0/50.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0	51.0/51.0
C	不登校児童生徒数の割合	%	実績値	1.52	1.51	1.74	1.58			
			目標値		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 結果が良ければ、高い知性が育まれていると考えられるため成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため信憑性が高い。1学期中に小2～中3までの全員を対象として実施する教研式標準学力検査NRTにおいて、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の児童・生徒が全体に占める割合を百分率で表記したもの。(児童の割合/生徒の割合で表記)</p> <p>B) 結果が良ければ、健康な身体が育まれていると考えられるため、成果指標とした。また、群馬県内や全国において採用率が高いため比較しやすい。全学年を対象に1学期中に実施している「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」のうち、全国の比較対象となっている小5・中2の成績について、全国の標準を50ポイントとした時の比較。</p> <p>C) 数値が低ければ、豊かな心・高い知性・健康な身体が育まれていると考えられるため成果指標とした。 【児童生徒の問題行動等に関する月例報告書】に基づき「不登校児童生徒の数/児童生徒数」を百分率(小数点第3位を四捨五入)で表記したもの。</p>
-------------------	---

目標値設定の考え方	<p>A) 町費の補助教員や支援員・介助員の拡充、指導主事の設置などを実施しており、現状でも他団体と比較して学力水準が高いことから、成果を今以上に上昇させるためにはより一層の努力を要する。</p> <p>B) 家で過ごす子どもが多い近年では、体力づくりに関心のある家庭と、そうではない家庭の二極化が進んでいる。学校での取り組みを強化するなど、全体的な体力向上を図り、平均値を上回ることを目指す。スクールバスの利用に伴い、子ども達の体力の低下が懸念される。</p> <p>C) 不登校児童生徒は、何かしらの支援が必要な子どもである傾向が見られる。分母となる児童生徒数は益々減少傾向にあるが、対象となる児童生徒の割合が増えており、目標達成は非常に難しい状況であると言える。町の適応指導教室や県等の関係機関と連携して、不登校児童生徒数の割合を1%以下とすることを目標とする。</p>
-----------	--

施策のための目的・役割分担	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <p><家庭・保護者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭では子どもたちの心身の健康を育み、基本的な生活習慣や善悪の判断等規範意識の基礎を作る。 ・保護者としての自覚を持ち、社会的な義務を果たす。 <p><地域住民></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域の子どもは地域で育てる」という意識を持ち、子どもたちが安心して活動できる地域づくりを進める。 ・地域の人材として学校現場へ積極的に関わるなど、教育活動へ協力する。 	<p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育の基本方針を策定する。 ・児童生徒が安心して学習できる安全な環境をつくる。 ・教員の資質の向上を図る。 ・小中学校統合推進計画に基づき、統合中学校の計画的な整備を行う。 ・ユネスコエコパーク登録により、本町の自然や文化など多くの魅力を見つめ直し、持続可能な開発のための教育の学習を図るため、管内小中学校のエネスコスクールへの登録加盟・活動を支援する。
---------------	---	---

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化により、児童・生徒が更に減少することが見込まれ、それに伴い集団学習や集団活動の実施に制約が生じてきている。 ・2018年度より小学校、2019年度より中学校で特別な教科「道徳」が始まり、2020年度に小学校3・4年生は外国語活動、小学校5・6年生では英語が教科化され、時間の確保や指導体制の整備が急務となる。 ・校舎等の老朽化により、修繕、大規模改造等が必要である。 ・地球温暖化による異常気象(高温・集中豪雨)や通学時等の予測不能な事件・事故が多発している。 ・GIGAスクール構想に基づく、WiFiネットワーク環境の整備と1人1台端末の整備が急務となっている。 	<p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校の児童生徒数は、子ども達の減少とは対照的に増加傾向にあり、早期対応等の取り組みが求められている。 ・特別支援教育の対象児童生徒は増加しており、意見や要望は多岐にわたっているため、細かな対応が必要とされている。 ・少子化に関連し、部活動等の課外活動も含めた様々な場面において、学校の教育環境整備が求められている。 ・登下校の安全確保、点検、見守りの強化等が求められている。 ・GIGAスクール構想に基づく、1人1台端末などハード面の整備とともに、端末を活用した授業内容の充実や家庭学習への活用などのソフト面の整備について、議会の一般質問などで取り上げられている。
-----------	--	---

施策	20	学校教育の充実	主管課	名称	学校教育課
				課長	高橋 康之

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①学力テストの結果で、学習到達度5段階中3以上(概ね学習内容を理解している)の割合は、小学生が75.3%、中学生が79.3%(前年78.8%、81.6%)であり、昨年度と比較して、小学生が3.5ポイントの低下、中学生は2.3ポイントの低下という結果であった。 ②体力テストは、小学生が54.5ポイント(男子55.1、女子53.9)で前年度の50.4(男子50.1、女子50.6)を4.1ポイント上回った。中学生は50.4ポイント(男子48.3、女子52.4)で、昨年度の48.4(男子47.9、女子48.9)に対し、2.0ポイント上回る結果となった。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は、16人(前年18人)であり昨年度より2名減少した。割合は1.58(前年1.74)と0.16ポイント減少した。
		<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①少人数指導体制など群馬県独自の取り組みを実施するとともに、平成23年度から導入している町独自の教育補助員事業を継続しており、比較的高い水準にある。学力テストは、他の団体とは比較出来ないが教科総合の偏差値は、小学校50.3中学校51.9(前年51.4、52.4)であり、昨年度と比較して、小学生が1.1ポイントの低下、中学生は0.5ポイント低下という結果だった。(偏差値50を全国平均とし比較した場合) ②体力テストは小学生が54.5ポイント(男子55.1、女子53.9)であり、全国平均の50.0、県平均の49.9(男子49.4、女子50.3)ともに上回った。中学生は50.4ポイント(男子48.3、女子52.4)で、全国平均の50.0、県平均の50.1(男子49.6、女子50.5)ともに上回る結果であり、体力の上昇傾向がうかがえる。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数は昨年度と比較して2名減少し16人に、割合にして1.58%(小学生0.47、中学生3.53)となった。数値が公表されている「平成30年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」と昨年度の数値を比較しても、みなかみ町の1.58%(小学生0.47、中学生3.53)に対し、全国平均1.69%(小学生0.70、中学生3.65)、県平均1.62%(小学生0.67、中学生3.45)であり、その割合は依然として高い傾向にある。
③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①学力テストの結果は、小学生・中学生ともに目標値を下回った。 ②体力テストの結果は、小学生は目標値を上回った、中学生は目標値を若干下回った。 ③不登校児童生徒(30日以上欠席)の数の割合は1.58%と、目標値1.00%を0.58ポイント増加したため、下回った。	

基本事業の成果指標	基本事業名		成果指標名		単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
	1	教育水準の向上	A	確かな学力を身につけることができた児童の割合	%	実績値	73.0	91.9	90.4	86.1				
			目標値											
		B	授業で学習したことが身についた生徒の割合	%	実績値	80.0	88.6	83.4	85.1					
		目標値												
2	教育環境の整備	A	タブレット型端末機器の環境整備の割合	%	実績値	実績なし	0.0	0.0	0.0					
		目標値												
		B	小中学校の洋式トイレの割合	%	実績値	50.9	55.9	59.0	60.0					
		目標値												
3		A			実績値									
		目標値												
		B			実績値									
		目標値												
4		A			実績値									
		目標値												
		B			実績値									
		目標値												

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)	
	1	教育水準の向上	①早期に適正規模を目的とした環境整備に着手し、公平で効率的な教育環境を整備して教育水準の向上を図る。 ②学習指導要領の改正に伴い、指導方法など共通理解を浸透し、質の高い教育を提供する必要がある。 ③きめ細かな教育を実践するため、特別支援教育に携わる補助教員兼支援員・介助員等の人材確保する。 ④英語教育の充実を図る。 ⑤みなかみユネスコエコパークの理解を深める。 ⑥体力向上及び肥満対策を検討していく必要がある。 ⑦不登校児童・生徒への支援と未然防止対策を講じる必要がある。	①みなかみ町立小中学校統合推進計画に基づき、着実に教育環境整備を行い、学校経営、学習指導の充実を図る。また、統合中学校の令和4年度開校に向けて、環境整備を計画的に進める。 ②学習指導要領の改訂に際し、関係機関等と連携し授業研究等を行うなど、教員の資質向上に努める。 ③教職員等の資格保有者を積極的に活用する。 ④英語検定補助を拡充していく。 ⑤環境教育の継続拡充を図るとともに、ユネスコスクールの活動を支援していく。 ⑥学校へ運動量確保の働きかけを行うとともに、子育て健康課と連携した肥満解消の啓発活動を行っていく。 ⑦適応指導教室(リエントリールーム)の活用、スクールカウンセラーの活用、不登校対策委員会における情報の共有化など、学校と家庭と教育委員会の連携を図り、不登校傾向の児童・生徒への早期対応を図っていく。
	2	教育環境の整備	①登下校時における安全確保は、全国的にも喫緊の課題である。学校や関係機関と連携し、危険箇所の改良や、「地域で児童生徒を見守る」活動について、地域ボランティアと協力して推進していく必要がある。 ②小中学校のほか給食センターなどの施設・設備が老朽化しており、統合を見据えたうえでの改善が必要となってきている。 ③GIGAスクール構想に基づき、1人1台端末などハード面の整備とともに、端末を活用した授業内容を充実する必要がある。	①警察署や関係機関等と連携した通学路の安全点検結果に基づく安全確保を行い、併せて、新たな見守り組織の育成を行うなど、地域に協力を求めていく。 ②統合推進計画や学校施設点検結果に基づき、学校施設や給食センターなど、計画的に整備を行っていく。 ③デジタル補助教材を導入するとともに、授業内容の充実と学校教職員の負担軽減のためICTサポーターを活用する。

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業		000001	教育委員会運営事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	981,259 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実				・みなかみ町の教育行政や学校運営をつかさどる行政委員会	なし	事業実績		教育委員会・教育委員会協議会・総合教育会議開催回数				
	基本事業	01	教育水準の向上												
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位	
事業期間	継続事業 ～ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	1	なし		7・1・1	7・5・2	回
委員会に現場の声を反映するために、住民の意向を把握することが重要と考える。そのため学校を訪問したり、PTAや学校関係以外の団体等とも意見交換が必要となる。															

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業		000002	事務局一般管理事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	3,069,749 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実				教育委員会事務局業務を遂行するために必要な経費について、的確に管理し、円滑に業務が行われるようする。	-	事業実績		決算額				
	基本事業	01	教育水準の向上												
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	課題なし		3,071	3,070	千円

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

事務事業		000003	小中学校教育研究会(三国会)事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	242,899 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実				管内の常勤の教職員を持って組織し、みなかみ町の教育の振興を図るため、研究、調査、講習等に関わる事業を行う。	町内小学校水泳大会が郡内合同の大会となった。 スキー大会を町スキー協会へ移管した。	事業実績		学校数(小・中)				
	基本事業	01	教育水準の向上												
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	多忙化により、活動に費やす時間を確保することが難しくなってきた。		6・4	6・4	校
限られた時間の中で有効な研究・調査を継続して実施していく。															

令和 元 年 8 月 8 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業		000007	学校経営研究・研修事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	118,690 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実				群馬県小学校長会・群馬県中学校長会・群馬県公立学校教頭会等の市町村負担金	-	事業実績		学校数(小・中)				
	基本事業	01	教育水準の向上												
根拠		無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位	
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	課題なし		6・4	6・4	校

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 8 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000008	学校教育研究・研修事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	415,736 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実				群馬県小学校中学校教育研究会、利根郡へき地教育センター、利根郡小中学校教育研究会等の市町村負担金	-	事業実績						
	基本事業	01	教育水準の向上						学校数(小・中)						
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	課題なし	-	平成30年度	令和元年度	単位
												6・4	6・4	校	

令和 元 年 8 月 8 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000009	教育補助員事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	22,014,328 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実				支援が必要な児童生徒に対し、町費負担の補助教員・介助員を配置する。	各学校より提出された要望書により聞き取り調査を行い、必要と判断した学校へ配置を行った。	事業実績						
	基本事業	01	教育水準の向上						補助教員数・介助員数						
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	各学校の状況を的確に把握し、充実した支援ができるよう継続的に配置していく必要がある。	今後も継続的に必要学校数を把握し、配置を行う。 会計年度任用職員へ制度移行した為、報酬等は総務課へ移管	平成30年度	令和元年度	単位
												7・4	8・4	人	

令和 元 年 8 月 6 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000010	外国語指導助手(ALT)事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	22,470,891 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実				児童生徒が外国語や異文化を理解し、外国人と積極的にコミュニケーションを図れるようになることを目的に、4名のALTを配置し、チームティーチングによる英語指導を行う。	ALT生活サポートの委託契約を実施し、生活サポートに係る事務量を軽減した。	事業実績						
	基本事業	01	教育水準の向上						学校訪問回数(平均)・ALT人数						
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	各校の英語担当者とのコミュニケーションを深め、教職員と共に活動する意識をもてるようにしていく。また、生活サポート等の事務量が多いことが課題である。	引き続き、生活サポート委託契約を効率的に活用することで、事務負担の軽減を図っていく。	平成30年度	令和元年度	単位
												小59中 134 4人	小59中 134 4人	回・人	

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000012	適正教育支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,233,428 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実				教育支援委員会において、幼児・児童・生徒に関する就学先や教育の相談、また、支援や助言を行う。	乳幼児期については保健師と、その後は、こども園、小中学校と連携し、早期より支援の必要な児童生徒を把握し、必要な時に必要な支援を行う。	事業実績						
	基本事業	01	教育水準の向上						教育支援委員会対象者数(新就学児童・就学児童生徒)						
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	児童生徒の減少に反して、審議の対象者は増加しているため、相談を受けたり検査を行う人材を育成する必要がある。	関係機関とより親密な連携を図り、支援を必要とする児童生徒の援助を行う。	平成30年度	令和元年度	単位
												33・153	22・134	人	

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

事務事業		000013		特別支援教育推進事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		285,000 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実		児童生徒に対する特別支援教育の充実を図るため、調査や研究を行うとともに、講演会等を実施する。		講習会、研修会等を開催した。		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上						3歳以上の幼稚園・保育園児 ・小中学校児童生徒			
根拠	無	組織	学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	281・1061	294・1013	人
<p>早い時期から対象となる園児・児童・生徒を把握し、支援を開始することが望ましいため、関係機関との連携を強化していく必要がある。</p> <p>関係機関とより連携を図り、支援を必要とする児童生徒の援助を行う。</p>													

令和 元 年 8 月 6 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

事務事業		000014		特別支援学級就学援助事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		604,936 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実		特別支援学級に通う児童生徒の保護者に対し、就学に必要な経費の一部を補助する。		-		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上						受給者数(小学校/中学校)			
根拠	無	組織	学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	2	目	1	小14/中5	小14/中4	人
<p>課題なし</p>													

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業		000015		文化活動派遣費補助事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		49,348 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実		音楽祭、コンクール、音楽研究大会、社会科見学等の小中学校における文化活動を対象にバスの借上りや移動費補助を行う		課題なし		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上						補助件数			
根拠	無	組織	学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	3	1	件
<p>補助制度活用の実績が少ない。</p> <p>管内の小中学校に周知を継続していく。</p>													

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業		000016		運動選手派遣費補助事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		2,048,992 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実		小中学校の運動大会(県大会等)出場に関する派遣費補助を行う。補助金申請事務、補助金の支払い、大会成績の広報などを行う。		課題なし		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上						補助件数			
根拠	無	組織	学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	15	13	件
<p>出場者の有無、大会会場の遠近、個人・団体などの区分により必要金額が異なるため、余裕を持った予算措置が必要となる。</p> <p>継続</p>													

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 8 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000017	中学生海外派遣事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,608,788 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実				本町の中学生を対象に、海外の人々との交流や異文化体験を通じ、グローバル社会で生きる力の育成、友好都市との友好親善、国際理解力を深める。	派遣者が行程をスムーズに進められるよう事前学習内容を工夫したり、少しでも充実した行程になるよう見直した。	事業実績				
	基本事業	01	教育水準の向上						派遣事業参加生徒				
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	14(タイ・カンボジア) 25(台南市)	タイ・カンボジア・休38(台南市)	人
①事前学習会の内容の充実を図り、各学校間の連携を図る。②派遣行程の充実を図る。③派遣者数の増(多くの中学生に海外を体験させる)							多くの生徒が派遣事業に参加できるよう、継続的な見直しが必要。						

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000018	奄美大島青少年交流事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,242,219 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実				奄美市笠利町の児童とみなかみ町の児童が、夏・冬相互に各々の土地を訪れ、風土の違いを肌で実感しながら交流を図ることで、青少年の健全育成を図る。	夏、冬それぞれ5日間の交流会となった。ホストファミリーとの時間も確保しながら奄美の子ども達との交流を関係団体と協力し多く実施した。今年も定員を上回る応募があった。	事業実績				
	基本事業	01	教育水準の向上						応募者数/参加者の数				
根拠	無	組織	生涯学習	課	生涯学習	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	5	目	1	21/17	24/16	人
夏、冬とも子ども達が1週間交流事業に関わることが、時間的に難しくなっている。来年度は20周年で事業を拡大するか。							来年度は20回目の開催となる。奄美市担当と協議して記念事業が開催出来る可能性を検討していきたい。						

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000019	総合的な学習の時間支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	270,340 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実				総合的な学習の時間等において、外部講師を依頼した際にかかる保険、及び谷川岳エコツアーリズム登山実施に伴う補助を行う。	課題なし	事業実績				
	基本事業	01	教育水準の向上						児童数・生徒数				
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	672・389	645・368	人
他の事業と合わせて、教員の指導力向上を図ることにより、外部講師の有効活用にもつなげる必要がある。							課題なし						

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000020	自然学習教室補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	20,000 円				
施策体系	施策	20	学校教育の充実				子どもたちに自然や環境について体験する機会を提供することを目的として、ぐんま昆虫の森やぐんま天文台を訪れて行う自然学習教室の実施に要する経費の一部に対して補助金を交付する。	課題なし	事業実績				
	基本事業	01	教育水準の向上						参加学校数				
根拠	無	組織	学校教育	課	教育環境対策	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位		
事業期間	継続事業 H 30 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	2	2	校
県補助金額がその年の需要で変動するため、計画的に実施するためには町の加算補助が必要である。							令和元年度で県補助金が廃止。						

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業		000021		尾瀬学校事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		803,460 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実		児童生徒が尾瀬での自然体験学習・事前学習を行い、質の高い環境教育を提供する。事業実施小中学校に、事業費(バスの借り上げや現地ガイド料)を県に補助申請し、支払業務を行う。		課題なし		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上						参加学校数			
根拠	無	組織	学校教育 課		教育環境対策 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	5	4	校
小学生か中学生の間に必ず1回実施することになっているので、統合に向け、実施時期の調整が必要となってくる。											課題なし		

令和 元 年 8 月 8 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事務事業		000022		卒業記念品事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		128,500 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実		毎年小・中学校の卒業生に卒業記念品として卒業証書を入れるホルダーを贈呈する。		-		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上						卒業記念品数			
根拠	無	組織	学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	283	257	冊
課題なし											同様に継続		

令和 元 年 8 月 20 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業		000023		家庭教育支援事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		120,385 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実		小学校に入学する前の就学時健診時と中学校に入学する前の移行学級を活用し、保護者を対象に「子育て講座」を実施し、子育てを行う保護者へ子育てに関する啓発を促す。		日程調整や講演内容を講師と確認しながらスムーズにしっかりと協議する。		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上						講座開催数			
根拠	無	組織	生涯学習 課		生涯学習 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	5	目	1	9	8	回
学校行事の「就学時健診」や「知能検査」との日程調整や、小中学校入学前の児童の保護者のニーズに応えた講師の選定が課題である。											参加者へのアンケート調査や学校側の意向等を確認しニーズを把握する。		

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業		000024		高等学校総務費負担事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		23,200 円	
施策体系	施策	20		学校教育の充実		定時制教育への市町村負担金。		-		事業実績			
	基本事業	01		教育水準の向上						沼田高校定時制生徒数			
根拠	無	組織	学校教育 課		学校教育 係		②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成30年度	令和元年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	4	目	1	14	14	人
課題なし											-		

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000002	中学校運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	37,381,483 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			学校教育充実のための学校運営事業。	各学校から予算ヒアリングを行い、公平性を確保しつつ、経費削減を行った。	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					学校数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	2	目	3	各学校への予算の公平性確保。	学校統合を見据えながら、引き続き適正な予算措置が必要	平成30年度	令和元年度	単位
								4	4	校					

令和 元 年 8 月 8 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000003	月夜野給食センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	134,029,019 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。	連続フライヤー・コンテナ・食缶の入替を計画通り購入。また、突発的な故障や安全面向上で冷凍庫・ドライブレコーダーの設置をした。その結果、一部不具合が解消。	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					1日あたり調理食数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	7	目	1	調理機器の老朽化に伴い故障・修理が増えている。(平成16年移設稼働)	定期点検結果を基に厨房機器や配送車、施設等の状況把握・修理を計画的に進める。	平成30年度	令和元年度	単位
								913	883	食					

令和 元 年 8 月 9 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000004	新治給食センター管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	63,747,269 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			小中学校等への給食提供により、子供たちの心と体を健やかに育み生きていく力をつける。また、正しい食習慣や、健康管理、給食活動を通じて食育の推進を図る。	厨房機器の状況把握を行い、使用頻度・劣化状況に応じて計画的に改善を行った。	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					1日あたり調理食数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	7	目	1	調理機器・施設の老朽化(平成15年施設稼働時より使用している調理機器が耐用年数を過ぎ、故障修理が増えている。)	厨房設備及び建築設備の点検を定期的に行い、十分な給食が提供できるよう維持管理計画を作成する。	平成30年度	令和元年度	単位
								408	381	食					

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000005	小・中学校IT環境整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	15,454,800 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			館内小・中学校10校の情報環境整備をおこない、パソコン教室や普通教室に安全で快適なインターネット環境を実現する。また、授業準備に必要な職員用パソコンの整備を行う。	PC教室のPCのOSはWindows7がほとんどである。Windows10のアップグレードにかかる費用が過大であることから、タブレット端末の導入を計画的に進める。	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					PC台数(児童生徒用・教職員用)							
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	2	目	1	文部科学省の指針に基づき、各教室でタブレット端末を活用できるように、平成32年度までに無線LAN環境を整備する必要がある。	校務用端末の更新、児童生徒1人1台端末整備	平成30年度	令和元年度	単位
								347・204	304・247	台					

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 4 日更新)

事務事業	000006	藤原小中学校教職員住宅管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	478,968 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			へき地の学校に赴任する教職員の通勤負担を解消するため、入居希望教職員の入退去の管理及び住宅施設の維持管理を行う。	現況としては特になし	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					入居者数							
根拠	無	組織	学校教育	課	教育環境対策	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 30 ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	経過年数により、老朽化が進んでいる。屋根の塗装が劣化しているため、数年後には塗り替えが必要となる可能性あり。	塗り替えを行うか、他の目的に転用するか判断し、そのための資料を準備する。	平成30年度	令和元年度	単位
												4	3	人	

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000007	小・中学校施設維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,913,374 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			学校では対応が出来ない老朽、破損等に伴う修繕を事務局が主体となって行う。基準として請書、契約書が必要となる高額な修繕を行う。	突発的な修繕が多いため、直営作業等で対応する仕組みづくり。	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					全体の修繕等件数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	今後、施設が老朽化していくに修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。	軽微な修繕は直営等で対応する。	平成30年度	令和元年度	単位
												38	44	件	

令和 元 年 8 月 6 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000008	要保護・準要保護児童生徒就学援助費支給事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,012,885 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			経済的な理由によって就学が困難な児童生徒について、学用品費・給食費など学校にかかる費用の一部を援助する。	課題なし	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					受給者数(小学校/中学校)							
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	2	目	1	審査方法や支払時期について検討が必要である。	新入学学用品費の入学前支給を継続して行う。	平成30年度	令和元年度	単位
												小16/中18	小22/中12	人	

令和 元 年 8 月 6 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000009	地域学校保健委員会事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	98,701 円						
施策体系	施策	20	学校教育の充実			児童生徒の体と心がバランスよく成長していくために、学校と家庭、地域の役割と連携の在り方を探る。そのため、各学校の養護教諭等を中心に、研修や情報交換を行う町学校保健委員会を設置する。	-	事業実績							
	基本事業	02	教育環境の整備					児童数・生徒数							
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	課題なし	-	平成30年度	令和元年度	単位
												672-389	645-368	人	

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 6 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000010	児童生徒災害共済保険加入事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	939,835 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		学校の管理下における児童生徒等の災害共済給付を行う。	-		事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備					給付件数(小学生/中学生)			
根拠		無	組織	学校教育 課	学校教育 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	10 項	2 目	1	平成30年度	令和元年度	単位
								小24/中42	小35/中38	件	

令和 元 年 8 月 6 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000011	児童生徒等健康保持増進事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	4,416,202 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		学校保健安全法により児童生徒及び教職員の健康診断を行い、心身の健康保持増進を図る。	-		事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備					受診児童生徒数・受診教職員数			
根拠		無	組織	学校教育 課	学校教育 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	10 項	1 目	2	平成30年度	令和元年度	単位
								1058・39	1008・44	人	

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000012	児童生徒非行防止・健全育成事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	28,500 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		利根沼田地区学校警察連絡協議会の市町村負担金。	-		事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備					児童数・生徒数			
根拠		無	組織	学校教育 課	学校教育 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	10 項	1 目	2	平成30年度	令和元年度	単位
								672・389	645・368	人	

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000013	有害サイトアクセス制限事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	777,600 円		
施策体系	施策	20	学校教育の充実		小中学校の児童生徒が使用しているインターネット環境において、不適切な情報にアクセスできないよう監視やアクセス制限をする。	なし		事業実績			
	基本事業	02	教育環境の整備					不適切なホームページにアクセスした回数(報告数)			
根拠		無	組織	学校教育 課	学校教育 係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間		継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	10 項	1 目	2	平成30年度	令和元年度	単位
								0	0	回	

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 15 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000014	遠距離通学費助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,263,100 円					
施策体系	施策	20	学校教育の充実				遠距離通学する児童・生徒の保護者の負担を軽減するために、通学費の全部又は一部を補助する。(居住地⇄学校、小学生は4キロ以上、中学生は6キロ以上が対象)	藤原区、鹿野沢区に路線バスの変更でスクールバスが運行され、対象者が減少となる。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備						遠距離通学児童・生徒数					
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	継続	52	33	人
今後スクールバス運行、路線バスの問題等の体制が整えば事業の見直しを検討できる。財政上の問題や地域性もありすぐには解決できない。														

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000015	スクールバス管理運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	57,359,888 円					
施策体系	施策	20	学校教育の充実				主にみなかみ町の小中学校の児童・生徒の通学に利用するバスの運転業務を効果的に運営する。	なし	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備						バス利用者数					
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	引き続き、業務効率の新たな手段等を追求していく。	249	251	人
受託者の業務精度の向上及び同業他社との競争を取り入れる。また担当職員の指導の厳格化と業務効率の新たな手段等の可能性の追求をしていく。														

令和 元 年 8 月 19 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業	000016	スクールバス整備事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,608,140 円					
施策体系	施策	20	学校教育の充実				耐用年数を経過し、老朽化したスクールバスを更新整備し、児童・生徒の登下校の安全確保を図る。	なし	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備						バス整備(更新)台数					
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	補助事業を活用し購入したバスについては、処分制限期間(6年)の目的外利用が出来ないため、経路変更等は文部科学省への届出が必要となる。	0	1	台
スクールバスについて、計画的に更新していく。経路等については、必要に応じて協議していく。														

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000017	地域子ども安心安全・育成協議会活動支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	316,800 円					
施策体系	施策	20	学校教育の充実				児童生徒の安全安心な通学を維持するため、地域全体で協力して見守る活動を行う。	通学路マップ、年間・月間行事予定表などを地域に配布するなど安心安全な通学を確保するため、協議会で検討を継続する。防犯ブザー・熊よけの鈴の配布。	事業実績					
	基本事業	02	教育環境の整備						見守り員、ボランティア人数 ・110番の家					
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成30年度	令和元年度	単位			
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	10	項	1	目	2	全国的に登下校時に犯罪等被害にあうケースが多い。地域ごとに取り組みに差があり、各学校及び各地域で一定以上の見守り体制等を構築できていない。	49・76	49・76	人
協力できる人から、少しずつお願いするなど学校や地域との連携を図る。														

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 9 日更新)

事務事業		000019		利根沼田学校組合(利根商)運営費負担事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		1,510,000 円			
施策体系	施策	20		学校教育の充実				利根沼田学校組合立利根商業高等学校運営費負担金		-		事業実績					
	基本事業	02		教育環境の整備								みなかみ町在住生徒数					
根拠	無	組織	学校教育		課		学校教育		係		平成30年度		令和元年度	単位			
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	4	目	1	課題なし		-		149	151	人

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業		000022		小・中学校施設設備の整備充実事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		3,566,900 円			
施策体系	施策	20		学校教育の充実				当事業は破損・劣化箇所を修繕し、児童・生徒・教職員が安全に利用できる施設とするものである。前年度中に把握できる比較的中規模以上の工事等を行う事業である。		桃野小校庭フェンスの改修 藤原中プール塗装 藤原小中放送機器入替		事業実績					
	基本事業	02		教育環境の整備								学校の学習環境維持改善のための工事件数					
根拠	有	組織	学校教育		課		学校教育		係		平成30年度		令和元年度	単位			
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	1	目	2	管内小・中学校施設において破損・劣化・消耗等により修繕が必要な箇所が多い。今後、施設が老朽化していくに従い修繕必要箇所が増えるものと見込まれる。		新治小防球ネット改善		4	3	件

令和 元 年 7 月 30 日作成 (令和 2 年 6 月 4 日更新)

事務事業		000023		利根沼田学校組合(利根商)地方交付税交付事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		392,126,000 円			
施策体系	施策	20		学校教育の充実				利根沼田学校組合がある本町が、高等学校費算入分の全額を普通交付税として歳入し、負担金として支出する。H28年度より特別交付税(寄宿舎、非常勤職員公務災害)分追加。		-		事業実績					
	基本事業	02		教育環境の整備								普通交付税交付額 特別交付税交付額					
根拠	有	組織	総合戦略		課		財政・契約		係		平成30年度		令和元年度	単位			
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	4	目	1	課題なし		-		359,461 29,271	360,133 31,993	千円

令和 元 年 8 月 14 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業		000024		利根沼田学校組合(利根商)教育施設整備補助事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費		98,591,000 円			
施策体系	施策	20		学校教育の充実				利根商業高等学校の施設整備(校舎等LED灯設置工事、及び体育館等屋根改修工事)に対する補助金。		-		事業実績					
	基本事業	02		教育環境の整備								整備施設数					
根拠	無	組織	学校教育		課		学校教育		係		平成30年度		令和元年度	単位			
事業期間	継続事業		会計	1	款	10	項	4	目	1	課題なし		-		2	5	施設

20_学校教育の充実

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000026	冷房設備対応臨時特例交付金事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	236,587,800 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実			公立小中学校普通教室等への空調設備設置工事	学校の授業に支障となる猛暑を凌ぐべく、冷房設備(空調設備)を整備した。	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備					令和元年度夏季に空調を稼働した学校数				
根拠	有	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策				
事業期間	新規事業	会計	1	款	10	項	1	目	2	令和元年度の夏季に稼働できるよう工事を進める。		
	H 30 ~ 年間									平成30年度	令和元年度	単位
										0	10	校

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000027	校務支援システム導入・運営事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,835,881 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実			学校事務等にかかる校務のシステム化を図る事業。統合型校務支援システムの導入により、教員の事務負担の軽減等によって教育の充実を図る。	学校の業務改善、教員の多忙化解消等のため、導入費用を縮減するよう利根郡1町3村で統合型校務支援システムを導入した。	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備					教員の平均勤務時間数				
根拠	無	組織	学校教育	課	学校教育	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策				
事業期間	新規事業	会計	1	款	10	項	1	目	2	システムの導入費用及び使用料は多額の費用が必要となる。		
	H 31 ~ 年間									平成30年度	令和元年度	単位
										0	指標なし	時間

令和 元 年 8 月 16 日作成 (令和 2 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000028	小中学校統合推進事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	122,861 円			
施策体系	施策	20	学校教育の充実			令和4年度、中学校統合に伴う、中学校の施設整備、改修及びスクールバスの購入を行う。	中学校統合推進に向け、統合準備委員会及び部会を開催し、統合に向けた施設・環境整備について検討を重ねた。	事業実績				
	基本事業	02	教育環境の整備					下記の開催回数 統合準備委員会／部会				
根拠	無	組織	学校教育	課	教育環境対策	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策				
事業期間	期間限定	会計	1	款	10	項	1	目	2	経年劣化により老朽化が進み改修する場所が多い。 中学校統合により生徒数が増えることで、教室数が足りないため増床等の整備が必要。		
	~ 年間									平成30年度	令和元年度	単位
										0	2/16	回